

## トピックス

## TOPICS 1

## 主力既存製品(スキャナーラジオ)の市場拡大、ビデオサーベイランスの売上増 新規商品(UCB無線機器)の投入に成功

北米市場におきまして、スキャナーラジオは引き続きシェア首位(94.3%)を維持しつつ市場の拡大が実現できました。

また昨年より導入したビデオサーベイランスは量販店との契約が決まり売上増につながりました。

オセアニア市場においてはUCB無線機器の新機種導入によりシェアの拡大に成功し、売上も拡大致しました。



D1 Wired VS



UCB Mobile UH9080

## TOPICS 2

## 不動産事業の拡大

当社は昨年に引き続きリーシングビジネス、駐車場ビジネスに注力するとともに、保有物件の売買を行ってきました。

当連結会計年度において、新規物件を3棟購入し、新規駐車場を一箇所立ち上げました。

これによる賃料収入は、6億7,100万円(前年同期比264%)となりました。

また、期中に保有物件を1棟売却し売却益を獲得致しました。今後のグループの柱として成長を続けております。



銀座ビル(正面)

### ■ 会社概要 (2017年3月31日現在)

会社名	ユニデンホールディングス株式会社		
設立	1966年(昭和41年)2月7日		
資本金	180億円		
本社住所	〒104-8512 東京都中央区八丁堀2-12-7		
グループ社員数	768人		
拠点数	海外12社・7カ国・7拠点		

### ■ 取締役および監査役 (2017年6月29日現在)

代表取締役会長	藤本 秀朗	常勤監査役	佐藤 宗生
代表取締役社長	石井 邦尚	監査役	黒田 克司
代表取締役専務	内藤 英夫	監査役	藤本 節雄
代表取締役専務	早崎 英二		
取締役	金城 一樹		
取締役	大澤 英治		

### ■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
	その他必要があるときは、あらかじめ公告いたします。
公告掲載URL	<a href="http://www.uniden.co.jp/ir/library.html">http://www.uniden.co.jp/ir/library.html</a> ただし、電子公告によることができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。
株主名簿管理人・特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所

- 1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人<三菱UFJ信託銀行>ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2) 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。  
なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。

#### 【単元未満株式の買取について】

1,000株未満(単元未満)の株式は市場で売買することはできませんが、所定の用紙で買取のご請求をいただくことにより、時価で当社にご売却いただくことができます。お取引口座のある証券会社にお申し出ください。

# Uniden®

## ユニデンホールディングス株式会社 Business Report 2017

### 2017年3月期 株主通信

2016.4.1 ▶ 2017.3.31

### 株主の皆様へ

平素はユニデングループに格別のご支援を賜り、篤く御礼申し上げます。当社グループは、採算性を重視する経営方針の元、全世界での販路拡大と新規顧客の獲得、既存製品カテゴリーにおける市場シェアの拡大を推し進めてまいりました。

主力の無線通信・応用機器においては、北米向けスキャナーラジオでシェア首位を維持しつつ、更なる売上増加を実現できました。

同様に、海上無線通信機においてもシェアの拡大が進みました。

また、CB無線機器の販売数量も好調に推移しております。一方でGMRS無線機器は市場規模縮小の影響を受け、売上が減少する結果となりました。

昨年より導入したビデオサーベイランスは、量販店との契約が決まり売上増につながりました。ドライブレコーダーは市場規模が拡大したものの、売上はほぼ横ばいとなりました。

オセアニア市場においては、UCB無線機器の新機種導入によりシェアの拡大に成功し、売上も好調に推移しました。コードレス電話は高い市場シェアを維持しているものの、市場規模の緩やかな縮小に伴い、販売数量は減少しました。

不動産事業においては、賃貸物件の増加により着実に業績を伸ばしており、当社グループの柱へと成長を続けております。

株主の皆様におかれましては、引き続き力強いご支援を賜りますよう、何卒宜しくお願い申し上げます。

2017年6月

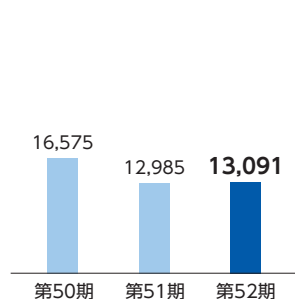
代表取締役会長 藤本 秀朗

# 決算ハイライト

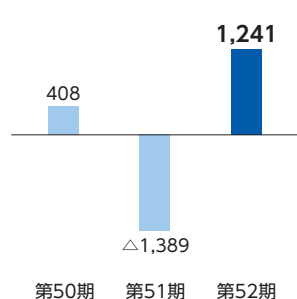
## ■ 連結財務データ

	第50期	第51期	第52期	第53期 (予想)
売上高 (百万円)	16,575	12,985	13,091	16,680
営業利益 (百万円)	408	△1,389	1,241	2,610
売上高営業利益率 (%)	2.5	△10.7	9.5	-
経常利益 (百万円)	516	△1,426	1,432	2,600
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	403	△4,697	1,478	2,200
1株当たり当期純利益 (円)	6.86	△79.82	25.12	37.39
総資産 (百万円)	36,962	33,211	35,543	-
純資産 (百万円)	31,514	26,410	27,648	-
1株当たり純資産 (円)	535.47	448.85	466.40	-

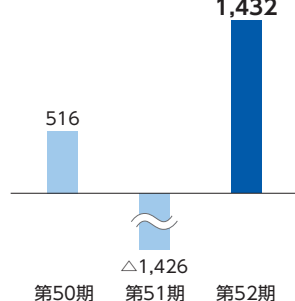
### ■ 売上高 (百万円)



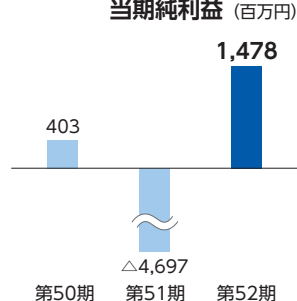
### ■ 営業利益 (百万円)



### ■ 経常利益 (百万円)



### ■ 親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)



# 部門別売上高

## エレクトロニクス事業

売上高 **120**億円

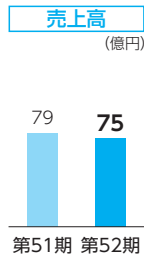
### ■ 無線通信・応用機器

売上高 **75**億円

当区分では、欧州市場におけるCB無線機器の販売数量が好調に推移しました。また、北米市場ではスキャナーラジオ、オセアニア市場ではドライブレコーダーの販売台数が上昇し、UCB無線機器においては新規モデルを投入したことにより、販売数量が大幅に増加しました。しかし、米ドル及び豪ドル安の影響を受けたことにより、当区分全体では売上台数106万台（前年同期比3.0%増）、売上高7,525百万円（同4.8%減）となりました。



ドライブレコーダー DC1



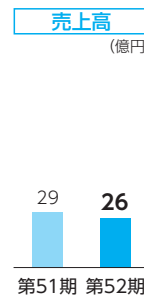
### ■ 電話関連機器

売上高 **26**億円

当区分では、北米市場において、ビジネスフォンの販売数量は好調に推移しました。オセアニア市場においては、主力製品であるコードレス電話は高い市場シェアを維持しているものの、市場規模の緩やかな縮小により販売数量が減少しました。当区分全体では売上台数64万台（前年同期比14.0%減）、売上高は2,619百万円（同10.1%減）となりました。



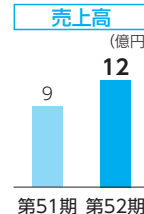
XDTECT8355  
コードレステレフォン



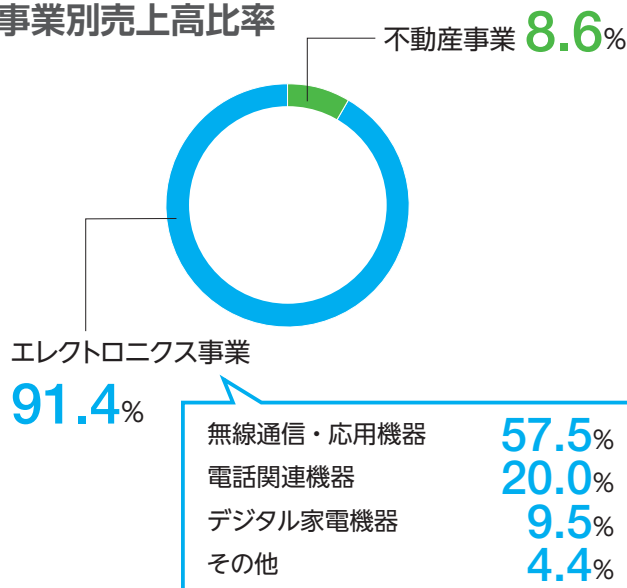
### ■ デジタル家電機器

売上高 **12**億円

当区分では、国内において、車載用モニターの新規モデルが好評だったことにより、大幅な増収となりました。また、車載用チューナー及び、海外向けETCの販売状況が安定して推移しております。この結果、当区分全体では売上台数6.9万台（前年同期比20.3%増）、売上高1,242百万円（同37.2%増）となりました。



## 事業別売上高比率



無線通信・応用機器	57.5%
電話関連機器	20.0%
デジタル家電機器	9.5%
その他	4.4%

## 不動産事業

売上高 **11**億円

当事業では、所有不動産の増加に伴い賃貸収入が大幅に増加し、賃貸による売上高は671百万円（前年同期比164.2%増）となりました。また、販売も好調に推移したことにより、当事業全体では売上高1,122百万円（前年同期比48.7%増）となりました。



さらに詳しい決算情報は、当社IRサイトをご覧ください。

ユニデンホールディングス IR

検索